

平成26年度

千葉県ケーブルテレビ杯

千葉県少年サッカー選手権3年生大会（8人制サッカー）

大会実施要項

公益財団法人 日本サッカー協会は、小学生年代の多くのプレーヤーが無理なく移動しゲームが行われるように、市町村や地区を基本とする生活圏内において年間を通じてこの年代に適したプレー機会が提供される様、「Players First」を理念におき「リーグ戦の推進と競技会の整備」を推進しています。

公益社団法人千葉県サッカー協会第4種委員会はこの背景をもとに、リーグ戦文化の醸成および少人数サッカー（8人制）推進を目的に本大会を実施します。

なお、「Players First」の理念を尊重し選手の自己判断力を養うため、指導者による指示等は極力避けることを付け加えておきます。

大会名 千葉県ケーブルテレビ杯千葉県少年サッカー選手権3年生大会

主催 公益社団法人千葉県サッカー協会第4種委員会

主管 公益社団法人千葉県サッカー協会第4種委員会第3ブロック

特別協賛 千葉県ケーブルテレビ協議会

協力 モルテン ユナイテッドフォトプレス

期日/会場 1. 生活圏レベルでの1リーグ4~9チームのリーグ戦を、5月から9月中旬までに実施し、
県中央大会に進出する代表チームを決める。（ブロックあるいは郡市単位のリーグ戦を行う。）

2. 県中央大会（ブロック代表チームは72チームとする。）

（4月19日現在の3年生以下登録人数により、ブロック代表枠を決める）

第1ブロック 9チーム 第2ブロック 10チーム 第3ブロック 13チーム

第4ブロック 8チーム 第5ブロック 7チーム 第6ブロック 4チーム

第7ブロック 14チーム 第8ブロック 7チーム

1) 1次リーグ（10月12日 各ブロック1~2会場）

ブロック代表72チームによる3チーム、24リーグ（12会場）

2) 2次リーグ（10月26日）

1次リーグ1位チーム24チームによる3チーム、8リーグ（4会場）

3) 決勝トーナメント（11月2日 柏市逆井運動場）

2次リーグ1位、8チームによるトーナメント（1会場）

4) 決勝戦、3位決定戦（11月16日 印西市松山下運動公園）

参加資格 1. 千葉県サッカー協会に登録済みのチーム、選手で構成された3年生以下のチームであること。

2. 下級生のみで構成されたチームは認められない。

3. 1クラブ複数チームの参加は可とするが、1チームにつき3年生が6名以上登録されていること。
又、エントリー終了後の選手の入れ替えは認めない。

4. スポーツ障害保険に加入し、保護者の承諾を得ていること。

5. 千葉県公認審判員（指導者と兼務も可）2名及びJFA指導者資格者を帯同するチームであること

チーム構成
とエント
リー 1. チームの構成は指導者3名以内、選手8名以上20名以内であること。

2. 予選リーグのエントリー追加・変更はリーグ戦期間中4名まで認める。また、県中央大会に出場するチームのエントリーは予選リーグ最終登録メンバーとし、エントリー追加・変更は

県中央大会自チームの最初の試合開始30分前までに4名まで認める。

参加費 1. ブロック予選については各ブロックにより個別対応とする。

2. 中央大会進出チームは5,000円を徴収

競技規則 大会実施年度の(公財)日本サッカー協会の競技規則及び、小学校年代の選手のための8人制サッカーのルールによる。但し、以下の項目については特に本大会規則として定める。

1. 競技のフィールド

1) 大きさ: 56m×50mを推奨するが、試合会場の大きさによって修正しても良い。

(概ね60~50m × 50~40m)

2) ペナルティエリア等: ペナルティエリア = 12m

: ペナルティマーク = 8m

: ペナルティアークの半径 = 7m

: ゴールエリアの縦 = 4m

: センターサークルの半径 = 7m

3) ゴール: 5m×2.15m (少年サッカー用ゴール)

4) 交代ゾーン: 自由な選手交代のため、ベンチ側のタッチラインのハーフウェーに6mの交代ゾーンを設ける (ハーフウェーラインを挟んで3mずつ)

2. 試合球は検定4号縫いボールとする (両チーム持ち寄り)

3. 試合時間は30分間 (前・後半各15分間、ハーフタイムは5分とする)

4. 競技者の数

1) 8人 (内1人はゴールキーパー) を基本とする。試合は6人以上で成立する。

2) エントリーは20名以内、自由な交代を適用する。(一度退いた競技者が再び出場でき何回でも交代可能とする。) エントリーされた選手全員が少なくとも1回は試合に出ることを推奨する。

3) 交代の手続き

①交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールド外に出る。

②交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。

③交代は、ボールがインプレー中、アウトプレー中にかかわらず行うことができる。

④ゴールキーパーについては試合の停止中に主審に通知した上で入れ替わることができる。

5. 競技者の用具

1) 試合用ユニフォームは正副2着用意すること。(シャツ、パンツ、ストッキング)

2) ビブス着用は不可

3) スパイクは固定式とする。すね当ては必ず着用すること。

4) 競技者および交代要員の用具は審判員によって検査される。

5) 眼鏡については、主審が安全であると判断したものは着用できる。

6. 審判

1) 主審1名、副審2名、第4の審判1名の4名の審判で試合が運営される。

主審は、フェアプレー精神あふれる行動やリスペクトある行動を取った競技者にグリーンカードを示す。

2) 審判は、登録審判員で審判服、ワッペンを必ず着用し、審判証を携帯すること。

3) リーグ戦は両チームが審判を行う。但し奇数試合の審判は偶数試合の両チームが前の試合を偶数試合は奇数試合の両チームが後審判で、両チームがそれぞれ行うことを基本とする。

4) 審判は、審判報告書を会場責任者に提出すること。

5) 決勝トーナメントの審判は主管ブロックで行う。

7. 第4の審判

第4の審判の任務は次のとおりとする。

- ①主審によって要請された試合前、中、後の管理上の任務を援助する。
- ②ボールの交換を管理する。
- ③交代の手続きが円滑に行われるよう、主審を援助する。
- ④チーム、競技者が試合中にフェアプレー精神あふれる行動やリスペクトある行動を取っていたのを見た場合、主審に知らせ主審がグリーンカードを示す援助する。
- ⑤警告する競技者の特定を間違えて別の競技者が警告された場合や、2つ目の警告が与えられたにもかかわらずその競技者が退場させられない場合、また主審の見えないところで乱暴な行為が起きた場合には、主審に合図する。

8. プレーの開始と再開

キックオフから直接相手のゴールに入った場合は、相手にゴールキックが与えられる。

9. ファウルと不正行為

- 1) 競技者が退場を命じられた場合チームは交代要員の中から競技者を補充することは出来ない
- 2) 累積警告2回は次の試合を出場停止とする。退場の場合は次の試合を出場停止とする。

運営方法

1. ブロック予選リーグは9月中旬までに終わること。
2. 試合開始30分前までにメンバー表を4部提出(4種HP、様式集よりリーグ戦用をダウンロード)しエントリー表との照合、選手証による出場選手の確認を行うこと。
(エントリー追加・変更届けの控えは試合ごとに持参すること)
3. リーグ戦は勝ち点方式とする。〈勝ち=3点、引き分け=1点、負け=0点〉
勝ち点が同じ場合は得失点差、総得点、直接対戦成績の順とし、それでも決しない場合は3人によるPK戦方式で決定する。
4. 決勝トーナメントの引き分けはPK戦方式で決定する。決勝戦のみ延長戦(5分-5分)を行い、それでも決しない場合は3人によるPK戦方式で決定する。
5. ベンチは、ピッチに向かって左側が組合せ番号の若いチームとする。
6. ベンチに入ることができるのは、エントリーされた選手20名以内、指導者3名以内とし、試合前の練習もエントリーされた20名以内の選手と指導者3名とする。
7. ハーフタイムの練習は、当該対戦チームのみとする。
8. 観戦者はベンチと反対のタッチライン側で応援すること。
9. 会場へは公共交通機関を利用して下さい。やむを得ず車の場合は1チーム5台以内とし、車のフロントにチーム名、番号(1~5)を掲示しておくこと。大型バス、マイクロバスで会場に行く場合は、必ず会場責任者に連絡してください。
10. ケガについては、応急処置をしますが、その後は各チーム責任において処置して下さい。
11. 会場内は禁煙です。喫煙場所が指定されている場合はそれにしたがうこと。また、会場に絶対に迷惑をかけないように、ゴミ等は必ず持ち帰り下さい。

参加申込方法

1. ブロック予選リーグ参加チームは各ブロック、ブロック長に参加申し込みをする。
2. 申込方法及び、申込締切日はブロック長に問い合わせ下さい。
(ブロック長については登録チームに配布済みのサッカーハンドブック参照下さい。)
3. 中央大会進出チームのエントリーは、各ブロック長がブロック代表チームのエントリー表を

まとめて所定の期日までに中央大会主管事務局に提出すること。

大会事務局 〒277-0812 柏市花野井996

大塚 信行

携帯 090-8057-3337